

SPIT THEM OUT! "It's absolutely RAW"

-This paper gives y'all hip hop headz the real words from the real scene...-

SPECIAL INTERVIEW "DJ KOYA"

EVENTS SCHEDULE - January to February 2001

RECOMMENDED EVENTS - Event Information

EVENT REPORT

- '00.12.14 Ram Ram Special
- Diesel Foot Wear Night
- '00.12.16 No Doubt
- '00.12.16 Ex-Cafe Disco Phenomenon

CONTENTS OF JANUARY 2001

ROCK THE CITY

- Where I Wanna Be

Edited by Yos 5 (U.S.)

DISCS FILE

- Selected by HomeBass Records

MIRAMIDAI TU-SHIN

- Minamidai

DJ HIRAGURI'S SOUND CHECKER

- DJ Hiraguri

STOGYO-MUJO-NO-HIBIKI-ARI

- Maki the Magic

STAFF STAFF STAFF

MO' INFO

PRESENT

COMPLETE THE GUNTEZ RECORDS

GUNCO-0116

THE SIGN OF PROOF

- Takeshi Hasegawa

JURUSHI ROAD

- DJ Yukijirushi

page 08

page
01

page
02

page
03

page
04

page
05

page
06

page
07

page
08

Special Interview DJ KOYA

1/16スタートの火曜日新レギュラーイベント「RED ZONE」のレジデントDJ KOYA。そのスキルは【WHAT】を始め多くのイベントでの活躍で立証済みだが、さらに初のレギュラーDJとしてのPLAYにも期待が高まる。2001年最注目DJ KOYAを見ずして未来は語れない！

●DJをはじめたきっかけは？

これっていうのはないんですけど、僕は踊りをやっていてこのシーンをずっと見てるのでその流れですね。自分で音を聴いて踊ったりしていたのが、だんだん自分で音楽流しちゃった方が早いかなって思うようになって、自然にDJへと移行していった感じですね。93年頃かな。その頃にちょうどターンテーブルとかを買い始めました。レコードはDJやる前から買ってたけど。最初はパーティとかでDJをしてて今ほどDJをする機会はなかったんですけどね。

ぱいいるだろうけど、これから始める僕のイベントも見てもらわないとわかってもらえない部分があると思うので、とりあえず1回は来てもらいたいですね。1回見た上で好きか嫌いかの答えを出してもらいたいです。火曜日に今まで遊んでいる人は、時間があったらチェックして下さい。自分の中で「間違いない！」というイベントをやろうと思っているのでとにかく一度チェックしてもらいたいというの一番！見てもらわないと始まらないし。



●HARLEMでDJをする際に気をつけている事は？

やっぱり東京にあるHIP HOPの箱のどこよりも大きい箱なので、そんなにいつも変わらないんですけど、もっとグルーヴさせるとか、人をのせることを一番中心に考えてやっています。小箱はまた違うんだろうけど、HARLEMはそのままパーティチューンみたいな感じでやっちゃって反応が戻ってくるからいいなと思います。



●クラブDJとしての活動だけではなく制作活動もされてますが…。

一番最近はMISIAですね。もともと彼女のクラブツアーを回ったりしていたのでその流れでやったという感じですけど。制作に関しては今までの人間関係でお世話になったりとか、そういう関係の中でやることが多いですね。来年は、「Jay」という女性アーティストを定期的にやっているのでそれを続けていて、3月に去年も出した「AV8」というMIX CDを出すのが今のところきまっています。後は今まで通りLOUDのホームページとかですね。

い物と常にレコード屋に行く事くらいかな。他のDJよりもレコード屋に行き過ぎかなって所はありますね(笑)。なんかそれがもう趣味みたいな感じです。飲みにもそんなに行かないし。

もちろんそれはDJの影響力もあるし、これから僕もその中の一人としてがんばっていきたいと思っています。

●2001年1月16日からスタートする火曜日レギュラー「RED ZONE」について。

●昔と比べて変わったことはありますか？

変わりましたね。昔は何も出来なかったと思うんですよ。自分自身のいろんな状況もそうだったし、HIP HOPのシーン的なものもそうだけ。今はシーン自体が確実に進歩していて、例えばREMIX一つにしても、自分がMIXしてリリースしたりすることにしてもアクションが凄くかけやすくなりましたよね。自分もDJとしてシーンに協力していくことになるんだろうけど、昔のように遊びの延長でやっていることしか出来なかったという状況からは脱したと思う。

●レギュラーイベントに対する意気込みは？
家に帰って改めて考えたりすると、蒂(レギュラーイベント)って大変だなーって思う(笑)。イベントだとその都度場所が変わるから、ある程度同じスタイルでプレイしてもごませたりしていたんですよ。自分のパターンってどうしてもあるし。ただ蒂になると同じお客様が来るからそういう所にすごく意識を置くと思うし、その辺が自分の中で今までとこれまでの違いかなって思います。

●どういうイベントにしたいですか？

●コンセプトは？

HONEY DIPをもともと見ているし、すごくいいイベントなのではっきり言ってすごくプレッシャーに思っている部分はありますね。ただ音楽的に僕と違う所もたくさんあると思うし、せっかく自分でやるなら自分の色をもっと出しながら、平日ならではのいい所や、今までの火曜日のすごく盛り上がる部分というの残していきたいなと思っています。今までレギュラーではなかったので出させなかつた「自分の色」というのを前面に出していくらしいですね。それとパートナーのKANGOはHARLEMでも何回か開催されている【WHAT】の仲間で、彼はダンサーとしてやってることが多いんですけどDJ的にはすごくいいと思っていますし、一緒にやる機会もそんなにないのですが楽しみです。

K:全然違いますね。最初は何を求めているか自分でも見極められなかったというのもあるんだけど。でもノリが良くなったとか、日本のHIP HOPシーンが良い方向に変わっていったのはHARLEMの存在がすごく大きいと思うんですよ。あれだけ海外からDJも来るし、HIP HOPを根付かせたという部分がありますからね。HARLEMが出来る前はみんなで「なんにもないよね、どこ行く？」って話していたのを憶えています。今ではシーン全体のノリがよくなってきてるし、遊び方もわかってきたし、音もわかってきたという所がすごくあると思う。

●OFF日の過ごし方は？

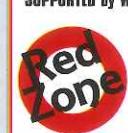
僕たちは毎日決まった時間に働いている訳ではないので基本的にオフみたいなものじゃないですか。制作があつたら別ですけど。僕はDJ KEN-BOみたいに釣りをやったりしないけど、野球が好きなのでシーズンは野球場によく見に行くことはあります。あと好きなのは買

2001.01.16 START!!

DJ. KOYA, KANGO
MC. CHAPS

01.16 : "RED ZONE" OPENING PARTY
01.30 : "RED ZONE" SPECIAL !

SUPPORTED by WORKS



詳細は、次ページ以降をCHECK!!